

春水行
飯者讀
八丈行
記

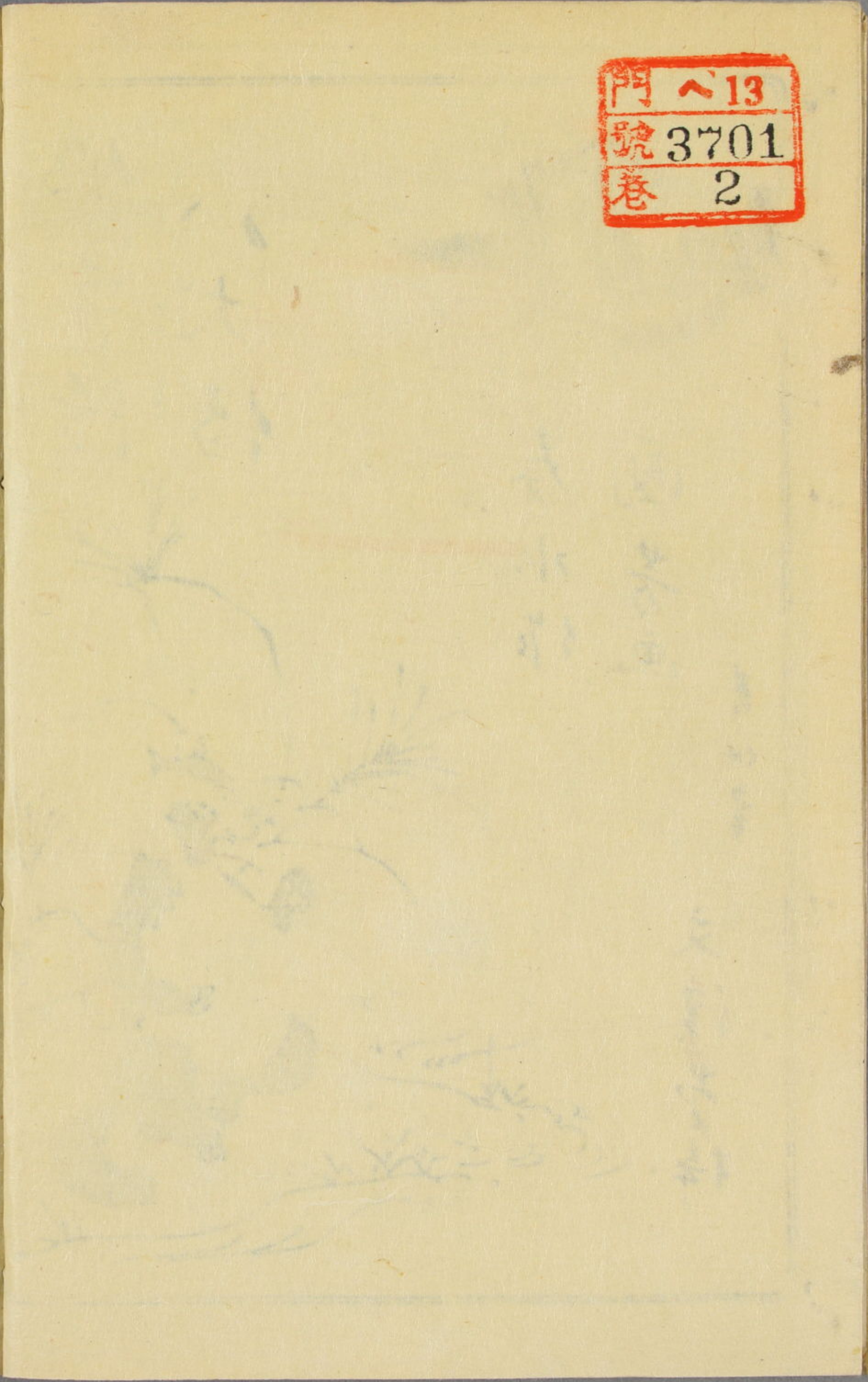
^ 13
3701
2







門 へ 13
號 3701
卷 2





武偏下



武偏上

春水作
國芳画

力好
清



武備下

武備上

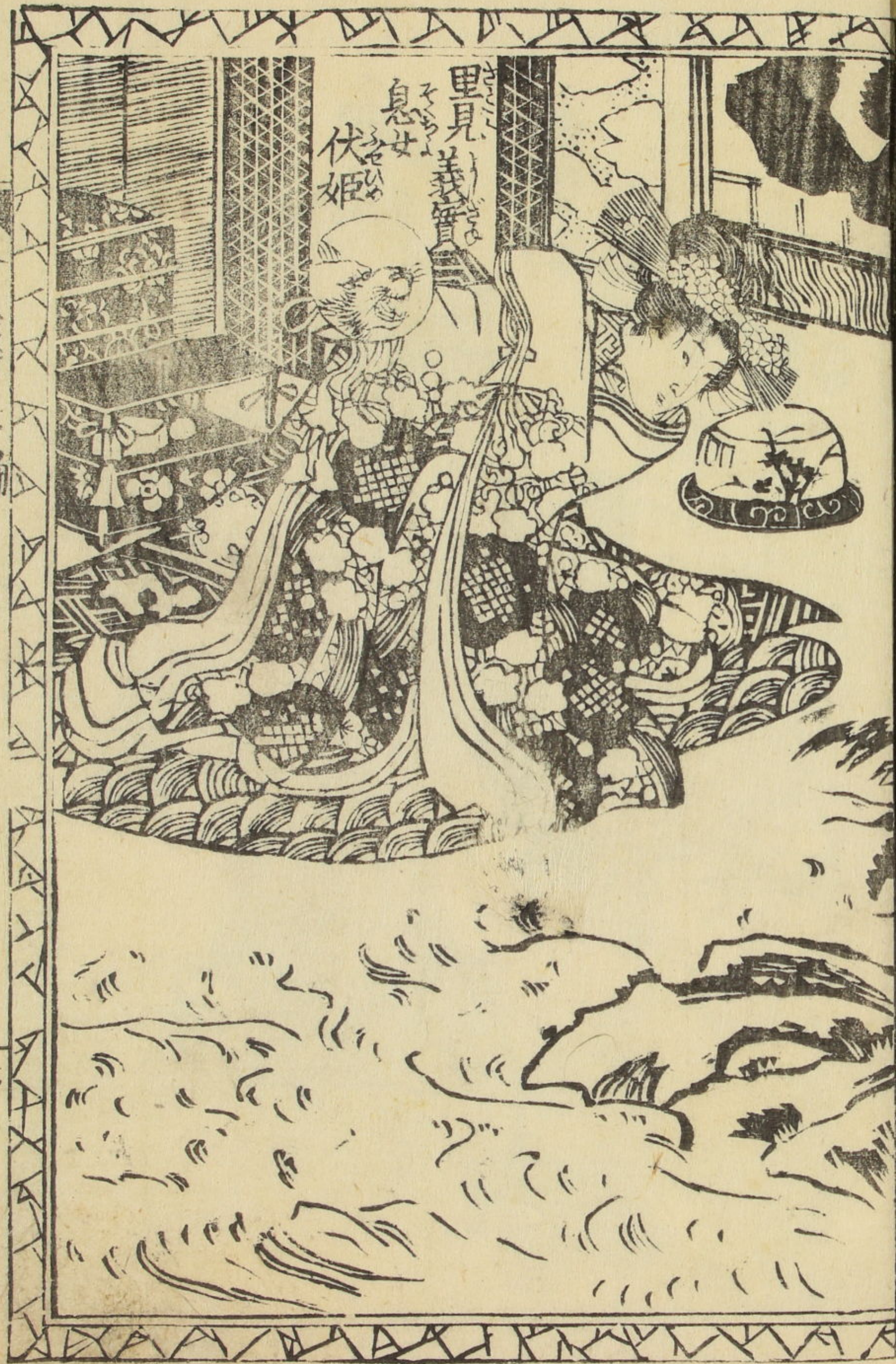
犬侍



弘化五申新板

春水作
國芳画





ハノチノ川



貞婦
手束



番作
信乃

天塚
番作

カノチ



三浦大助夫の百と六巻の原傳を毛錐の班書抜張子の犬の八房八眞の手

の
み
ら
み
の
犬
傳

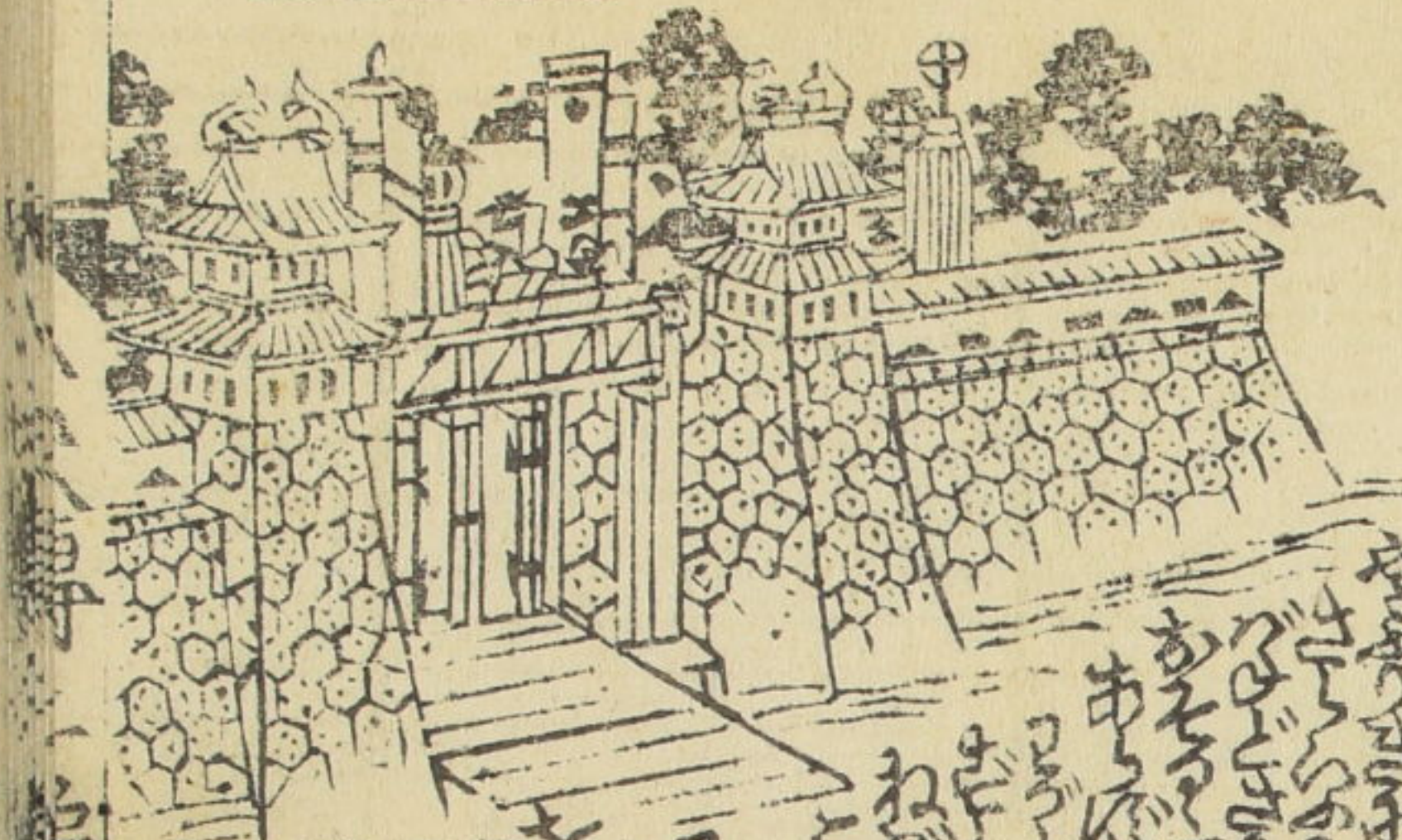
遊の章冊子ありとて笑ひのそとを
合点の心珠筆の歩行の上手小
手気心も根が読本の直しめど
の其首のそとの持前を下手と
の裏八天窓てんくら知とよめがら
あるを作者ハるゝといひたり
ある御覽の心をさし下子
屋の主人の代りて身柱の冬の
つらき又非言を録ふこと



全四冊 戊申孟春 柳北釣夫口演 梓堂 文 漢

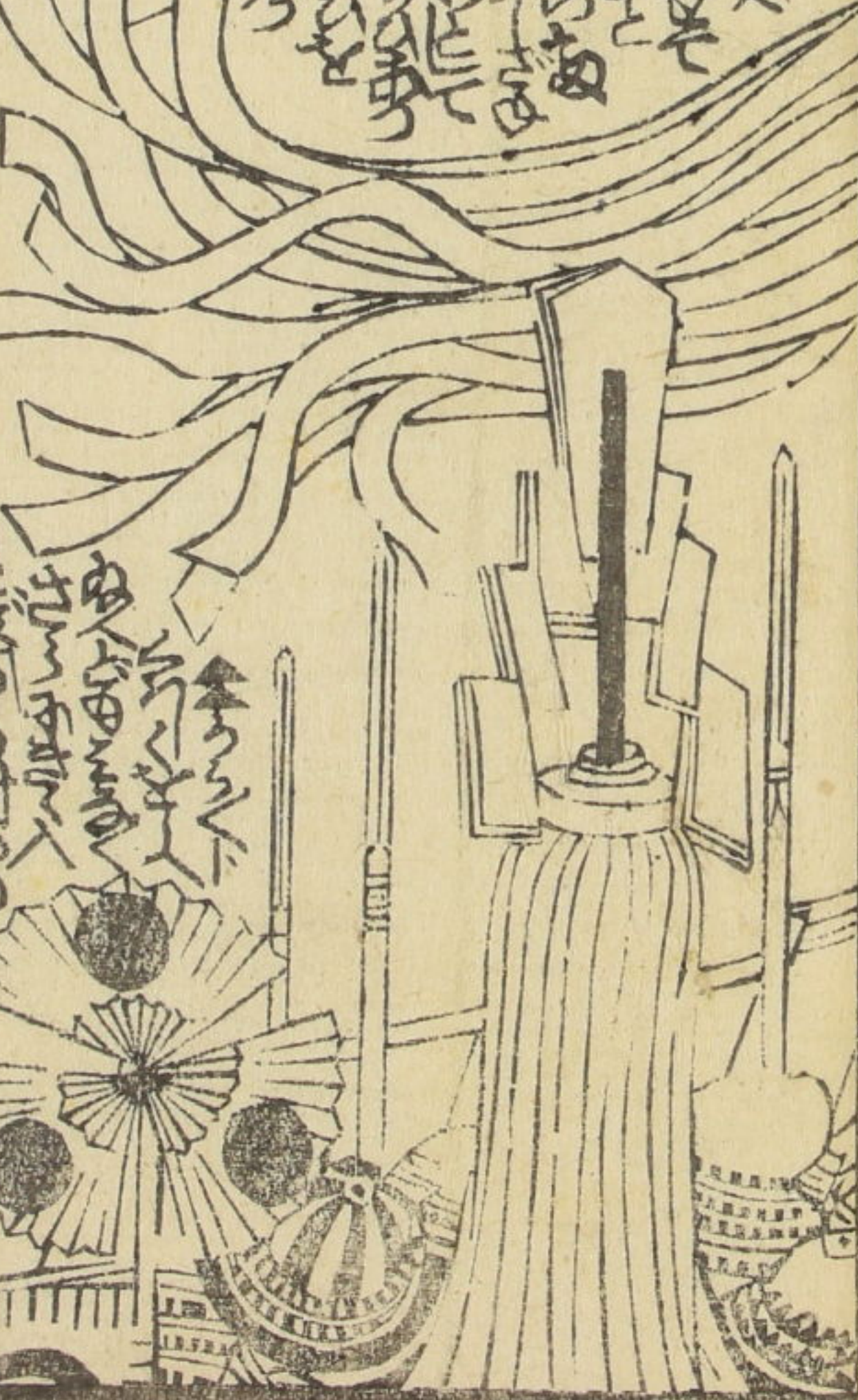


城の田原



Handwritten text in a cursive style, located in the upper right quadrant of the page.

Handwritten text in a cursive style, located in the middle left quadrant of the page.



Handwritten text in a cursive style, located in the lower left quadrant of the page.



鳥永春水作



一勇齋國芳画

志々ぬひ禪

五拾四編ヨ柳亭種彦作
六十編テ一惠齋芳幾画

兩面織花田物語

初編ヨ同
五編迄同
近刻

画作

假名讀八大傳

三編ヨ假名垣魯文録
三十五編テ朝霞樓芳幾画

古今能優似顔大全

故豊國公羽筆
大錦百三番續

太平記英勇傳

中錦山々亭有人記
百番續惠齋芳幾圖

